

認知症ケア・対応早見表

状況	ケア方法	声かけ例
同じことを何度も聞く	否定せず繰り返し答える／カレンダー・メモで示す	「そうですね、心配になりますよね。大丈夫ですよ」 「今日は〇月〇日ですね、カレンダーに書いておきましょう」
徘徊・外出したがる	理由を聞いて受け止める／危険がなければ付き添う	「どこか行きたいところがあるんですね」 「少し一緒に散歩しましょうか」
入浴・食事・服薬を拒否	無理強いせず時間をおく／好みの物を使う	「お風呂の準備ができていますよ、気持ちいいですよ」 「このお薬はご飯のあとに飲むと体が楽になりますよ」
物盗られ妄想(財布がない等)	否定せず安心させる／一緒に探す	「大切なものだから心配になりますよね。一緒に探しましょう」 「こちらに置くと分かりやすいですよ」
昼夜逆転・不眠	日中に活動を増やす／寝室環境を整える	「今日はよく動きましたね。体が休みたがっていますよ」 「安心して休んでください。ここにいますから大丈夫です」
怒りっぽい・不安が強い	共感を示す／静かな環境や好きな活動へ誘導	「驚かれましたね、怖かったですよね」 「私はここにいますから安心してください」
服の着方・使い方が分からない	ゆっくり誘導／できる部分は任せる	「この袖に手を入れてみましょう」 「上手にできていますよ」

ケアのポイント(共通)

- ・ 否定しない・安心感を与える ・できることは任せる(自尊心を守る) ・環境を整えて迷わない工夫をする
- ・ 「NGワード」より「安心ワード」を使う